

東京2020大会を契機とした 千代田区^のレガシー

来訪者のおもてなしの向上を図るべく大会前に改善・修繕を指摘した区内公衆・公園トイレはリフレッシュ整備され、誰もが安全・安心・快適に利用できるようになりました。これまではドライバーが利用する程度だったのですが、ランニングやコロナ禍で急増したウォーキング中に立ち寄る区民の方からも「入りやすくなって安心している」などの声をいただきます。

また、パラリンピックで注目を浴びたボッチャは、大会後も高齢者、障がい者、子どもまで全ての区民と一緒に楽しめる種目として各地域、各校・園で親しまれています。私もスポーツ推進委員として審判や進行に関わり地域コミュニティの再生に貢献していきます。



身近な区民の代弁者として、皆さまに千代田区政の動きをお知らせしていきます

千代田区議会 自由民主党

池田とものりの 区政レポート

令和5年度千代田区
各会計予算が可決されました。

令和5年度千代田区 各会計予算が可決されました

前年度比67億7,900万円(8.3%)増の884億9,600万円で、当初予算規模としては過去最大となります。区民一人あたりの予算額は110万5,000円で23区(特別区)でも上位にあたります。「千代田区第3次基本構想～千代田区新世紀構想～」の策定から20年が経過し、新型コロナウイルス感染症の流行や全国の傾向とは異なる人口の動態・推計

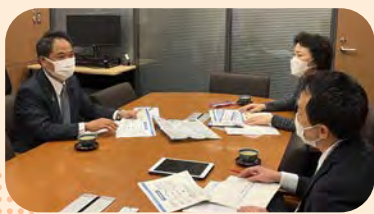
結果などもあり、大きな転換期を迎えています。こうした状況を踏まえ、千代田区第4次基本構想(案)が策定され、新年度からの予算編成に反映されています。時代の変化により一層柔軟に対応した行政運営を推進できる「分野別の将来像」が示されました。詳細は次号以降でお伝えしていきます。

常任委員長報告 (保健福祉委員会)

第1回定例会にあたり当委員会での議案審査「千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例」を賛成多数で可決し委員会としての任期を終えました。委員会として今後の懸案事項を示した項目です。引き続き福祉サービスの増進に努めてまいります。

1. 地域福祉計画の推進について
2. 風ぐるま(地域福祉交通)の見直しについて
3. ひきこもり対策について
4. いきいきプラザ一番町について
5. (仮称)神田錦町三丁目福祉施設の整備について
6. 区内ネズミ対策について
7. 新型コロナウイルス感染症について
(新型コロナウイルスワクチン接種を含む)

「食品ロス削減推進計画」の策定に向けて



令和4年第4回定例会の一般質問で提案した「千代田区食品ロス削減推進計画」の策定を令和5年度より進めていくとの回答をいただきました。私がこれまで推進してきたことが具現化されるということで、山田美樹環境副大臣のご助言をいただきながら樋口区長に今後の計画をうかがいました。人口の9割がマンション在住で、事業系企業や飲食店・ホテルが多い千代田区の特성에応じた食品ロス削減推進計画を期待しています。

千代田区議会にて 一般質問 に登壇しました



食を通じたコミュニティの醸成

新型コロナウイルス感染症の拡大防止などのため飲食を伴う会合が控えられるなど、人との交流が制限されていましたが、今年に入り少しずつですが活気が戻りつつあるように感じます。とはいえ、これまで行われてきた町会活動や地域活動を再始動させるには、人員や飲食の制限をせざるを得ない状況です。ただでさえ地域コミュニティの衰退が顕著な本区においては、**今こそその回復に行政として真剣に考え力を入れる大切な時期であると考えます。**

地域コミュニティ醸成のキーワードのひとつとして「食」の重要性を提唱してきました。食を通じて高齢者や独り住まいの方、一人で食事をする子どもやその親たちの環境を整える、**多世代交流の場**が必要であると考えます。また最近では家庭でも職場でもない第3の居心地のいい場所、いわゆるサードプレイスが求められています。自分の社会的立場を気にせず気軽に集まり交流できるところ、これも多世代交流の場といえるでしょう。

以前、週末に実施されていた、子どもボランティアと町会の女性部や福祉部の方が集まり食事をするイベントも、福祉の視点では限界がありますが、「居場所を求めるニーズ」に応える視点で活用できるのではないのでしょうか。

その際区内の食品メーカーや大規模ホテル、大

手コンビニチェーンで期限切れで廃棄される食品を活用できれば、食の大切さを学び、もったいないを解消できるので、環境の視点からも利点があると考えます。

まず実施場所ですが、いきなり常設するには課題があります。出張所、区民館など、地域の方々が身近で行きやすい場所を試行的に提供します。町会の方々や地域ボランティア、学生ボランティアの方たちを中心に、時には民生・児童委員の方にも加わっていただくと地域コミュニティの輪が広がります。

以前区役所10階の食堂が機能していなかった期間、区内の飲食店支援の観点からお弁当販売の実証実験が行われました。区の評価はどうだったのでしょうか。

区内には6カ所の区民館がありますので、各地域で同様の企画を考えてもよさそうです。周辺の飲食店に声をかけ協力してもらうことは応援にもつながります。地域コミュニティの再生には行政の後押しが必要不可欠です。場所の提供から始めて企画に加わり、地域を盛り上げていくには出張所の役割は重要です。失敗してもチャレンジすることが大事です。

池田 地域コミュニティの再生のため、「食」という視点で子どもから高齢者まで様々な方が集える多世代交流の場が最適と考えますが…



池田 区民館の活用など行政と連携することが地域コミュニティの醸成につながります。それぞれの地域で多世代交流の場を試行することを提案いたします。10階食堂で弁当を販売した実証実験の検証と併せた見解をお願いします。



回答

コロナ禍で地域活動が止まったこの3年間で振り返りこのままでは衰退の一途を辿ってしまうという危機感を覚える。提案の出張所・区民館を活用し「食」という視点を踏まえた多世代交流の場の試行実施について、「地域コミュニティの醸成」という目的でどのようなことができるのかを検討する、このこと自体が地域コミュニティの醸成につながると信じ、実施に向け進めていきたい。

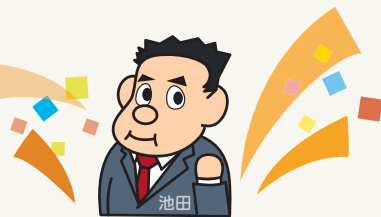
区民体育大会、7年ぶりの開催へ

天候によるグラウンドコンディションの不良やコロナ禍で中止が続いていた区民体育大会の7年ぶりの開催に向け検討会が始まっています。会場の外濠公園総合グラウンドを全天候型の人工芝に改修する工事がまもなく完了します。大会見直し検討会では、これまでの会場レイアウトや体験ブースを見

直し、新たに住み始めた多くの区民の方にも参加してもらえるようアップグレードすべく検討を進めてまいります。また、老朽化したスポーツセンターの整備については、多様化する利用ニーズや社会環境に対応した、誰もが楽しくスポーツに親しめる施設となるよう調査検討を行ってまいります。



区政相談、区民相談はいつでもお気軽におたずねください。
また、池田とものり応援団の団員随時募集中です。



公式ホームページでも最新の活動を随時配信中です！ www.ikedatomonori.net

池田とものりPROFILE

千代田区議会自由民主党副幹事長
TOKYO 自民党政経塾第10期生
自由民主党千代田区第十六支部支部長

平成27年4月 千代田区議会議員選挙 初当選(747)

平成31年4月 千代田区議会議員選挙 第2期目当選(726)

(趣味)けん玉(初段)「連続大皿成功ギネス記録達成127人の一員(紅白歌合戦出場)」・ボウリング・ドッチビー(指導・審判員資格取得)

「保健福祉委員会」(常任委員会)委員長 「環境・まちづくり特別委員会」 「議会のあり方調査検討特別委員会」 「議会運営委員会」
「東京都後期高齢者医療広域連合会議長」 「区議会だより編集委員」

★昭和44年10月28日、麹町で生まれる ★麹町保育園卒園 ★麹町小学校卒業 ★麹町中学校卒業 ★日本大学第二高等学校卒業 ★日本大学商学部会計学科卒業
★平成6年「フルーツエリア鶴」に就職、祖父鶴三、父清の後を継ぎ、三代目鶴さんに 現在 有限会社八百鶴商店 取締役 ★元麹町小学校PTA会長
★元共立女子学園後援会副会長 ★元共立女子中学高等学校PTA会長 ★元共立女子中学高等学校後援会会長

★千代田区スポーツ推進委員 ★千代田区ドッチビー協会会長 ★千代田区相撲連盟顧問 ★千代田区ラグビー・フットボール協会理事 ★初級障がい者スポーツ指導員
★災害時寄り添いサポーター ★認知症サポーター

池田とものり事務所

〒102-0071 千代田区富士見2-15-8-902

TEL:090-1254-2709

mail:ikedatomonori.turu@gmail.com

